

1月の園便り

子どもたちの元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートします。冷たく澄んだ空気が清々しい新年、私たち保育者も新たに気持ちでスタートしたいと思います。新しい一年が、子ども達にとって、また保護者の皆様にとって笑顔がたくさん年の年になりますように…。

1月に入ると寒さが本格的になってしまいます、冬らしい季節を子どもたちと楽しもうと思います！風邪に負けないよう元気な体作りを心がけながら、子どもも大人も気を付けて過ごしていきましょう。

本年も宜しくお願ひ致します。

《 1月行事予定 》

日	曜	行事	日	曜	行事
6	月	保育始め	20	月	ECC英語教室(4・5歳児クラス)
10・11	金・土	シーツ交換・布団持ち帰り	23	木	誕生児写真撮影
14～17	火～金	避難・防犯訓練随時／身体計測随時	24	金	リトミック
15	水	園庭開放	24	金	2月分諸費袋廻し日・1月分保育料引き落とし日
17	金	リトミック	24・25	金・土	シーツ交換・布団持ち帰り
			27	月	ドビー学習教室(5歳児クラス)

◎昔から親しまれているお正月あそび。その由来には「子どもの健康や成長を願う・厄を払う」という願いが込められています。

《夙あげ》男の子の誕生を祝い、無事な成長を祈るもの。風が高く揚がれば揚がるほど、子どもが元気に成長する。

また、子ども自身にとっても、願いごとを願って天に届けるという意味も。

《こま回し》真っすぐ芯が通っている、物事が円滑に回るに通じて縁起がよく、うまく回ると子どもが早く独立できるという。

《羽根つき》一年の厄をはねることで、子どもの健やかな成長を願うもの。「長く健康が続くように」と羽根を落とさないように打ち掛け、

途切れてしまった時は鬼が嫌がる黒色を塗ることで身を守る。

《福笑い》出来上がりていく顔に皆が笑い合ったりすることから、「笑う門に福来る」ということわざにあるように、1年の幸運を呼び込む。

その他に「けん玉」「双六」「めんこ」「だるま落とし」なども。たまには日本の伝統的な正月遊びで気分転換してみませんか？

◎1/7は、セリ・ナズナ・ゴヨウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロの「春の七草」を入れたおかゆを作り、今年一年間、健康で平和に過ごせるようにと願いを込めて食べる風習があります。また、春の七草は胃腸の調整を計る薬草代わりともいわれることから、正月の御馳走を食べた後の「箸休め」ともなります。胃腸にとって優しい『七草かゆ』をぜひ食べてみてはいかがでしょうか？

◎寒くなるといつついポケットに手を入れたり、前かがみになつたりしてしまいかがちです。姿勢を崩していると自然とバランスを取ろうとしてゆがみ、体調にも影響が出てきます。背筋を伸ばすと気持ちも良くなります。親子で「背筋ピーン」とかっこいい姿勢を心掛けましょう。

◎冬の星空は夜が長く、空気が澄み、明るい星が多いため一年の中で一番美しく見えます。戸外はとても寒い中ですが、たまには夜空を見上げてほっと一息ついてみてはいかがでしょうか？

♪今月の歌…「お正月」「たこあげ」「雪」「雪のこぼうず」「雪のベンキ屋さん」「こぎつね」「豆まき」「北風小僧の貫太郎」など

《 北野田こども園四季折々 》

【北野田こども園の冬の世界】

氷・ホール横の広場には据え置き型ブルールが2ヶ所設置されています。シーズンオフ中は汚れ軽減の為ブルーシートで覆っているのですが、寒くなると凍った雨水に水が張るようになります。その日の気温でまちますが、時には2cm以上分厚さになる時も。興味をそぞれる子ども達は、「つめたへい」といしながらもいっぽでも凍つたり、踏んでバリバリに割つたりと、真冬ならではの自然現象を楽しんでいます。

霜と雪：霜が降り、うつら白く染まっている様子を見て、「あつ、雪積もてる」と言う子も。戸外遊び時にまだ霜が残っていると、かき集める姿が見られます。過去には数年に一度は積雪することがあつたので、それぞれの年齢での雪遊びを楽しむ事が出来ました。今年の冬は雪が積もるといいな~。(ちなみに玄関に立てかけてある「北野田こども園」の看板には、園庭で雪遊びした昔の北野田こども園の写真が載っていますよ。)